

「東日本大震災を踏まえた緊急提言」を受けた災害面からの再点検について、先行的に実施した関東、中部、近畿、中国、四国、九州以外の、北海道、東北、北陸、沖縄の4地域についても、今回新たに実施。

**点検地域** 北海道、東北、北陸、沖縄の高速道路網計画を点検。

**点検対象** 現行の高速道路ネットワークに沿う主要都市間

**点検項目**

1. 到達困難性(都市間の速達性) 『都市間が到達しやすいか?』

連絡速度 =  $\frac{\text{最短道路距離 (一番短いルート)の距離}}{\text{最短所要時間 (最速ルート)の所要時間}}$

2. 耐災害性 『経路が災害に強いのか?』

(1) 直達する高速道路整備 都市間を直達する高速道路の整備状況  
(通行止め実績等の高速道路の脆弱性については別途検討)

(2) 国道の脆弱性 並行国道の津波浸水想定区間、事前通行規制区間の有無

3. 多重性 『代替路はあるか?』 迂回率 = 代替路\*の所要時間 / 最短所要時間  
\*代替路 : 最短時間経路と重複せず脆弱性がない次点速達経路

「東日本大震災を踏まえた緊急提言」(抜粋)

東日本大震災の被災地の早期復旧・復興とともに、今後の首都直下地震、東海・東南海・南海地震などの大震災が想定される地域の安全を確保するため、速やかに以下の対策を講ずることが必要である。

(3) 戦略的かつ効果的なネットワーク強化が必要  
今後の高速道路ネットワークについては、以下の視点で重点化し、戦略的かつ効果的に強化していく必要がある。

[幹線道路ネットワークの弱点解消]  
○広域的な幹線道路ネットワークについては、地域の孤立化や多重性の欠如など災害面からの弱点を再点検し、その克服に向けて、ミッシングリンクの解消や隘路区間の改良など効果的な手法を選択し、緊急性の高い箇所から重点的に強化を行う必要がある。

[大震災が想定される地域等の再点検]  
○首都直下地震、東海・東南海・南海地震などの大震災が想定される地域を中心に、現在調査中の事業を含め、災害面からの弱点の再点検と、必要な箇所の選択的かつ重点的な強化が必要である。なお、「くしの歯」の「歯」も「歯の根本となる部分」もない地域も存在していることに十分留意する必要がある。

- (参考1) 事業の状況 都市間に関連する高速道路の事業の状況
- (参考2) 災害危険性
- (1) 東海地震等による津波・強震想定 東海・東南海・南海地震、日本海溝・千島海溝型地震等による津波または震度6強以上が想定されるリンク  
※東北地方については、東北地方太平洋沖地震における津波被害・震度
- (2) 既往の災害 都市間市町村の激甚災害指定実績 (昭和44年～平成22年)

# 災害面の再点検(案) 北海道地方

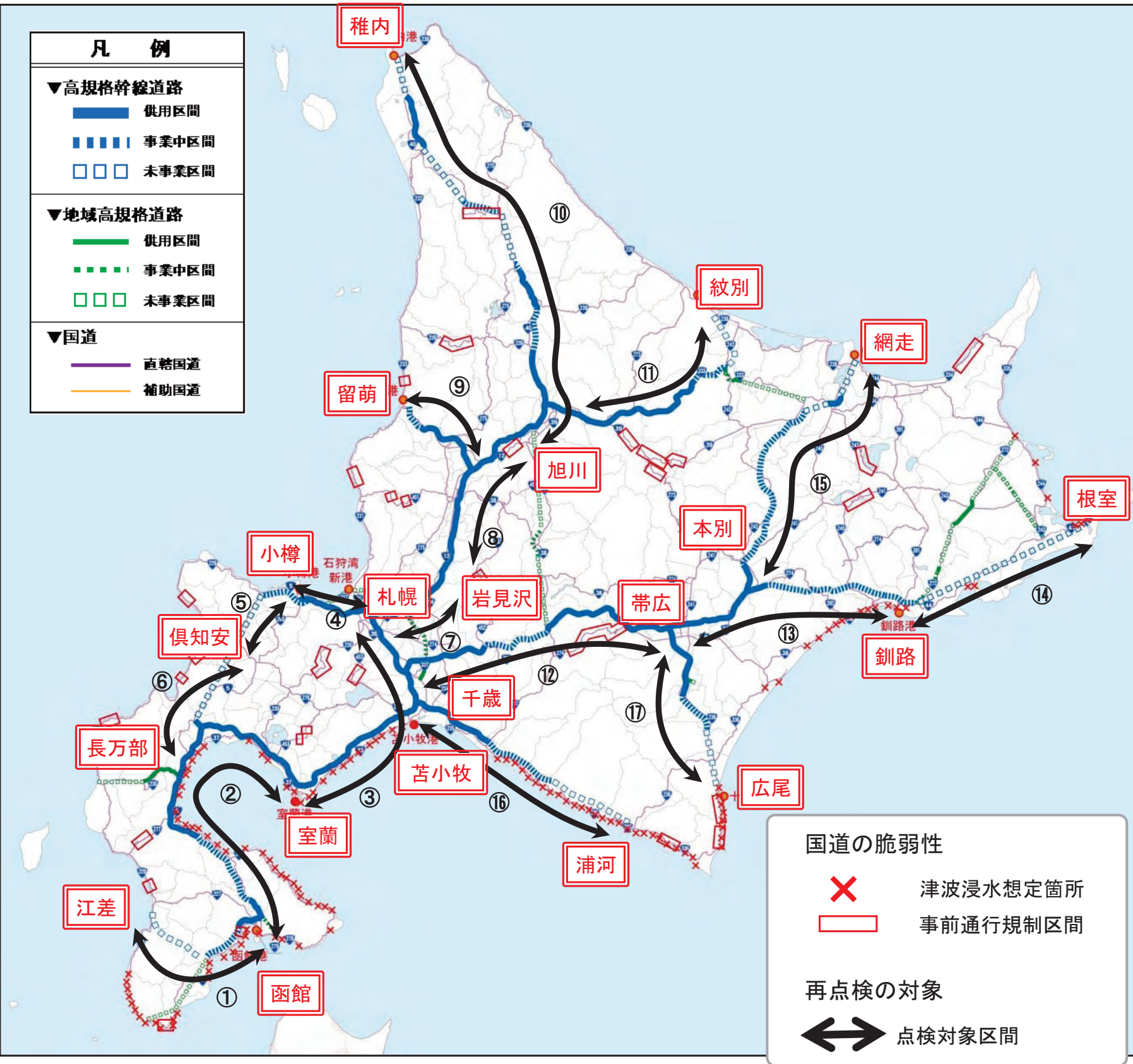
精査中

番号	点検対象都市間	到達困難性(都市間の到達性)		耐災害性			多重性		事業の状況			災害危険性								
		概略延長(km)	連絡速度(km/h)	所要時間(最短経路)	直達する高速道路整備	国道の脆弱性(高速道路未整備区間)		迂回路(代替路所要時間倍率)	路線名	事業箇所名	状況	東海地震等による			既往の災害					
						津波浸水区間	事前通行規制区間					津波想定	強震想定	豪雨等	地滑り	地震	火山	融雪等		
1	函館-江差	70	53.0	R5 R227	△ (約2割)	●		迂回路なし	-	函館江差道	北斗富川~木古内 木古内~江差	事業中 -	●	●						
2	函館-室蘭	190	63.6	R5 道央道 R37	△ (約8割)	●		迂回路なし	-	北海道縦貫道	七飯藤代~七飯 七飯~落部	事業中 -	●	●		●	●	●		
3	室蘭-札幌	130	74.0	R36 道央道 札幌道 R5	○								●							
4	小樽-札幌	40	55.5	R5 札幌道	○															
5	小樽-倶知安	60	51.2	R393	×			R5	1.1	北海道横断道 根室線	小樽~余市 余市~倶知安	事業中 -		●						
6	倶知安-長万部	80	59.6	R5 道央道	△ (約3割)			R276 R230 道央道 R37 R5	1.7	北海道横断道 根室線	倶知安~黒松内	-	●	●		●			●	
7	旭川-岩見沢	90	75.8	R40 R12 道央道 R234	○														●	
8	岩見沢-札幌	40	65.0	R12 R234 道央道 R230	○															
9	旭川-留萌	80	60.3	道央道 深川留萌道 R233 R231	△ (約8割)			R12 道道94 R231	1.5	深川-留萌道	留萌幌線~留萌	事業中		●					●	
10	旭川-稚内	240	58.8	道央道 R40	△ (約4割)	●		R39 旭川紋別道 R273 R238	1.4	北海道縦貫道	士別剣淵~名寄 美深~美深敷島 美深敷島~音威子府 音威子府~中川 中川~幌延 豊富北~稚内	事業中* 事業中 - 事業中 - -		●	●			●		
11	紋別-旭川	130	60.8	R273 旭川紋別道 道央道	△ (約6割)			R239 R40 道央道	1.4	旭川-紋別道	紋別~遠軽 遠軽~丸瀬布	事業中 -		●						
12	千歳-帯広	180	68.4	R337 道東道 R274 道道136 道東道 帯広広尾道	△ (約8割)			道央道 R38	1.9	北海道横断道	夕張~占冠	事業中		●						
13	帯広-釧路	120	48.3	道東道 R274 R392 R38	△ (約5割)	●		迂回路なし	-	北海道横断道 根室線	浦幌~釧路	事業中	●	●						
14	釧路-根室	120	61.6	R44	×	●		迂回路なし	-	北海道横断道 根室線	釧路~別保 別保~温根沼 温根沼~根室	事業中 - 事業中	●	●		●				
15	網走-本別	130	50.1	R39 R240 R241 R242	△ (約1割)			R238 R242 道道88	1.6	北海道横断道 網走線	網走~女満別空港 高野~東10号出入口 東10号出入口~足寄	- - 事業中*		●						
16	苫小牧-浦河	130	53.1	R36 日高道 R235	△ (約3割)	●		迂回路なし	-	日高道	日高富川~静内 静内~浦河	事業中 -	●	●		●			●	
17	広尾-帯広	80	46.9	R336 帯広広尾道 R236	△ (約3割)	●		迂回路なし	-	帯広-広尾道	広尾~大樹 大樹~中札内	- 事業中	●	●					●	

※: 当面着工しない区間を含む

**連絡速度**

- 60km/h 以上
- 40 ~ 60km/h
- 40km/h 以下



**国道の脆弱性**

- 津波浸水想定箇所
- 事前通行規制区間

**再点検の対象**

- 点検対象区間











# 災害面の再点検(案) 北陸地方

精査中

番号	点検対象 都市間	到達困難性 (都市間の速達性)		耐災害性		多重性		事業の状況			災害危険性																
		概略 延長 (km)	連絡速度 (km/h)	所要時間 最短経路	直達する 高速道路 整備	国道の脆弱性 (高速道路未整備区間)		迂回率 (代替路所要時間倍率)		路線名	事業箇所名	状況	東海地震等 による		既往の災害												
						津波 浸水区間	事前通行 規制区間	代替路					津波 想定	強震 想定	豪雨 等	地滑 り	地震	火山	融雪 等								
1	村上-新潟	60	76.5	日沿道	○																						
2	新潟-上越	120	83.7	北陸道	○											●		●									
3	上越-富山	120	82.8	北陸道	○											●	●			●							
4	富山-金沢	60	72.7	北陸道	○											●											
5	輪島-砺波	100	53.3	能越道 能登有料道 R159 北陸道	△ (約6割)		●	迂回路なし	—	能越自動車道	輪島～三井	-															
											三井～能登空港	事業中															
											田鶴浜～七尾	-															
											七尾～氷見	事業中															

